

相撲甚句

第13回西部地区神戸大会

神戸相撲甚句会20周年記念

相撲甚句とは

大相撲を陰で支える文化の継承<相撲甚句>

相撲甚句は江戸時代から歌い継がれた歴史ある唄の芸術です。

現在では花相撲や地方巡業など相撲にかかわる催し物の際に、相撲取りが土俵の上で輪になって唄い、一般では結婚式、パーティなどでも唄われています。独特な節回しが特徴で、作詞をすることにより誰でも自由に表現することが出来ます。



日本相撲甚句会創設者呼出し永男



平成29年 **10月21日(土)**

開演 **13:30** (開場 13:00)

<特別公演 講談>
旭堂 南左衛門

兵庫県民会館 (9階) 県民ホール



主催 日本相撲甚句会 認証団体 神戸相撲甚句会
後援 (公財) 兵庫県芸術文化協会・神戸新聞社

入場無料

150th Anniversary

